

令和4年5月29日

## 第77回国民体育大会栃木大会選手選考基準要項

(一財) 富山陸上競技協会 強化部

### 1 出場条件

#### (1) 選手団

監督2名、選手29名（男子選手19名以内、女子選手19名以内）計31名以内で編成することができる。ただし、監督、選手の兼任は1名とし、その場合は参加選手を30名とすることができる。

#### (2) 参加・出場制限

- ① 1種目1名、同一人の出場は2種目までとする。ただし、リレーは除く。
- ② 都道府県主催の予選会に出場しなかった種目には出場できない。ただし、1種目の予選のみに出場し、その種目の代表となった者は、予選に出場しなかった他の1種目にも出場できる。
- ③ 4×100mリレーの編成は、男女とも成年、少年A、少年Bから各1名、残りの1名は成年、少年A、少年Bのいずれかの種別から選出するものとし、計8名以内で申込むこと。
- ④ 男女混合4×400mリレーの編成は男女2名ずつとし、合計8名以内で申し込むこと。男女とも少年Aもしくは少年Bから各1名、残りの男女各1名は成年、少年A、少年Bにいずれかの種別とする。
- ⑤ リレーに出場する者は、予選会のどの種目であっても参加していれば出場できる。
- ⑥ 成年男子10000m競歩の出場者は、5000m競歩の予選会を経た者でもよい。少年男子共通5000m競歩、成年女子5000m競歩の出場者は、3000m競歩の予選会を経た者でもよい。
- ⑦ 成年男子三段跳には、少年男子Aからもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年男子又は少年男子A、いずれかの1名のみとする。
- ⑧ 成年女子5000m競歩には、少年女子Aからもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子A、いずれかの1名のみとする。
- ⑨ 成年女子棒高跳には、少年女子Aからもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子A、いずれかの1名のみとする。
- ⑩ 少年男子B3000mの出場者は、1500mの予選会を経た者でもよい。
- ⑪ 成年男子300m・少年男子A300m・成年女子300m・少年女子A300mの出場者は、100m、200m、400mいずれかの予選会を経た者でもよい。
- ⑫ 少年男子A300mハードル及び少年女子A300mハードルの出場者は、200m、400m、300m、110mハードル/100mハードル、400mハードルいずれかの予選会を経た者でもよい。
- ⑬ 成年の部に参加する競技者は、2004年4月1日以前に生まれた者とする。  
少年Aの部に参加する競技者は、2004年4月2日以降2006年4月1日までに生まれた者とする。  
少年Bの部に参加する競技者は、2006年4月2日以降に生まれた者とする。  
(ただし、中学生は、3年生のみ参加できる。)
- ⑭ 監督は、(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認陸上競技コーチ3、公認陸上競技コーチ4、または公認陸上競技コーチ1、公認陸上競技コーチ2の資格を有する者とする。なお、監督、選手兼任の場合も同様とする。

(附則)

- (1) ふるさと選手制度については、第77回国民体育大会実施要項総則5（別記1を含む）の規程による。
- (2) トップアスリートの国民体育大会参加の特例措置については、「国民体育大会予選会免除に関する要領」に基づき、予選会を免除することができる。

## 2 選考競技会

【国体富山県予選会】

- (1) 富山県陸上競技選手権大会
- (2) 国体種目記録会【追加】
- (3) 富山県民体育大会陸上競技（一部）
- (4) 富山カップ陸上競技大会【追加】

【参考公式競技会】

- |                         |                     |
|-------------------------|---------------------|
| ○各地区学生陸上競技対校選手権大会       | ○富山県高等学校陸上競技対校選手権大会 |
| ○日本陸上競技選手権大会            | ○北信越高等学校陸上競技対校選手権大会 |
| ○各地区実業団陸上競技選手権大会        | ○富山県中学校陸上競技選手権大会    |
| ○富山県中学校通信陸上競技大会         | ○北信越中学校陸上競技選手権大会    |
| ○富山カップ陸上競技大会【国体富山県予選会へ】 |                     |

## 3 選手選出基準

- ① 富山県国体選手として心身共に健全な選手を選考する。
- ② 最高記録を参考に、強化部で総合的に判断し選考する。
- ③ リレー種目においては、個人種目のエントリー状況などから総合的に判断し、選考する場合もある。
- ④ 富山県国体選手として相応しくない選手は選考しない。

## 4 国体選手選考

原案を強化部で練り、(一財)富山陸上競技協会国体選手選考委員会会議後、(一財)富山陸上競技協会理事会を経て内定となる。その後(公財)富山県体育協会理事会の決定により、正式決定となる。正式決定後、所属長または本人宛に内定通知を行う。辞退する者は速やかに申し出ること。

## 5 確認事項

- ① 国体富山県予選会のいずれかにエントリーすること。
- ② 内定後は、国民体育大会を最重要大会として本大会に向け調整すること。
- ③ 県内の成年・少年選手は、強化部が主催する国体練習会及び合宿に必ず参加すること。参加しない選手は、内定を取り消す場合もある。
- ④ 本大会までに故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合は、内定を取り消す場合もある。
- ⑤ 選考基準記録の有効期間は、2022年1月1日から富山陸上競技協会国体選手選考委員会開催日（8月11日（木））までとする。